

今後のグローバル展開推進のため合同展統一名称決定

社団法人 日本分析機器工業会(〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-12-3 電話 03-3292-0642、会長 服部重彦(株)島津製作所 代表取締役会長)と日本科学機器団体連合会(〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-8-5 会長 矢澤英人(株)ダルトン代表取締役社長)は、両団体の重点事業分野の中でも最大事業である合同展をアジアのハブとなる展示会として、さらに強化します。

その手段のひとつとして、今回、新たに合同展統一名称を以下に決定しました。

JASIS(ジャシス)

Japan Analytical & Scientific Instruments Show の頭文字

この名称には、「日本発—From JAPAN」により、世界の科学技術の発展に貢献するという熱い想いが込められており、2012年は分析展が50回目、東京開催の科学機器展が35回目の節目にあたることから、両団体会員の結束の強化と人心の一新の意味もあわせもちます。

新名称は2011年1月20日～31日にかけて公募を行い、応募577作の中から選考したものです。諸外国での受容性といった点を調査し、国際的使用に適ったものとなりました。

また、デザインも、「この分野でアジアの中心となる展示会」のコンセプトより、「日本らしさ」「アジアらしさ」を訴求する毛筆書体を中心に構成。この毛筆書体は力強さを、その他の書体は分析科学機器がもつ精緻さ、精密さを表現しています。

当業界は、高度な製品を取り扱う比較的小規模の企業で構成されています。しかし、その製品・技術力は世界市場で重要な地位を占めています。このような特長から、その活動も世界を視野に入れる必要があり、業界全体およびユーザーサイドからも合同展(分析展/科学機器展)のさらなる国際化が求められています。

新生JASISは、グローバルな情報発信力の強化による世界的地位の向上を図るため、世界をリードする各種業界、関連機関と更なる連携強化をはかり、国内はもちろん、インド、中国、韓国などでも強力なプロモーション活動を予定しています。

新生JASISを魅力あるものとし、とりわけアジアのリーダーとしてアジア圏から出展社、来場者を募ります。

JASIS2012は、2012年9月5日(水)～9月7日(金)にかけて幕張メッセで開催します。

ご支援のほど、何卒、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

- (社)日本分析機器工業会事務局長 濱崎(はまざき)/小川(おがわ)
電話(03)3292-0642 までお問い合わせ下さい。